

病気があっても夢はかなう！ 地域で支える子どものくらし

はちのへ小児在宅医療 フォーラム



日 2016年
時 7月10日 13:00～
15:45

場 八戸グランドホテル
所 3F 双鶴の間
(八戸市番町14 TEL.0178-46-1234)

どなたでも参加可能です！
**入場
無料**

難病などで医療的なケアを必要としていても、他の人と同じように学校に通い、夢を実現している人もいます。そんな経験を持つ方々のお話を聞くことで、小児在宅医療への理解を深めるとともに、病気の有無にかかわらず夢を持つことと実現することの素晴らしさを学びましょう。

13:10
特別講演 1

これまでとこれから
～普通学校に通い続けて感じること～

宮川 智道 氏

人工呼吸器を装着しながら仙台市内の小中学校・高校を卒業し、大学にまで進学して福祉を学んだ。肉声でご講演される。



15:00
シンポジウム

地域で安心して
暮らしていくために

●シンポジスト

青野 浩美 氏

宮川 智道 氏

田中総一郎 氏
(あおぞら診療所新松戸 理事・医師)

奥寺さおり 氏
(八戸市立市民病院 看護局 小児看護専門看護師)

湯田 秀樹 氏
(青森県立むつ養護学校 教頭)

●コーディネーター

小倉 和也

(はちのへファミリークリニック 院長)

13:40
特別講演 2 & ミニコンサート

わたし“前例”をつくります

青野 浩美 氏

声楽家を目指していた矢先、原因不明の神経難病を発症。命を守るため「気管切開」する。歌手を諦めず“気管切開をした声楽家”として活動中。著書『わたし“前例”をつくります ～気管切開をした声楽家の挑戦～』



主催：はちのへファミリークリニック

後援：八戸市、八戸市教育委員会、青森県医師会、八戸市医師会、八戸市立市民病院、
デーリー東北新聞社、東奥日報、BeFM、八戸テレビ放送（順不同・敬称略）

このフォーラムは、青森県多職種連携在宅医療モデル事業補助金を活用して開催させていただいております。

入場にあたり車いすの使用や介助の必要な方は、事前に下記までご連絡下さい。

お問い合わせ：はちのへファミリークリニック 企画連携室 柴崎 (TEL.0178-72-3301)